

業界初の多機能電動ドライバ

高品質でスピーディなねじ締めを可能に

日東工器株式会社(社長 小武尚之氏)は、自動速度可変機能をはじめとする種々の新機能を搭載した多機能電動ドライバ「DLV30S/45S/70S シリーズ」を開発し、11 月から発売しました。各種機能を付加することで、高品質かつスピーディなねじ締めを可能にしました。この種の電動ドライバの製品化は業界初となります。

「DLV30S/45S/70S シリーズ」の第一のセールスポイントは、ねじ締め速度を「ゆっくりスタート→高速でねじ送り→ゆっくりストップ」と、スタート→ミドル→フィニッシュの 3 工程に分けて、任意に設定できる自動速度可変機能です。これにより、高品質な仕上がりと高効率でスピーディな作業性という、従来、トレードオフの関係にあった 2 つを両立させました。なお、ねじ締め速度は 9 段階選択でき、さまざまなねじ締め条件に適合します。

ねじ締め本数の設定やねじ締め時間の設定・計測などの「ねじ締めカウンタ機能」の搭載も大きな売り物となります。同機能により作業の精度や効率が向上します。これまで当社で別売りしていた製品の機能を内蔵したもので、省スペース化や環境負荷の低減にもつながります。

その他、オートリバース(自動逆転)、キーロック、セキュリティ、ビットブレーキ…などの各機能を満載しています。また、複数台の電動ドライバの設定を同時に変更できる「リモートコントローラ」(別売り)も用意し、スムーズな作業の遂行を後押しします。

標準価格(税別)は 117,900~162,900 円。販売目標は初年度 1,000 台。

(リモートコントローラの標準価格は 23,300 円)

[特徴]

1. 高品質・スピーディなねじ締めを実現

ゆっくり→高速→ゆっくりの 3 段階可変の回転速度が、ねじ勘合不良によるねじ浮きや、ねじ頭・ねじ首の破損、締め過ぎなどの不良を削減して歩留まりを高め、なおかつ、スピーディで効率のいい作業を実現します。

2. 広範なねじ締め条件に対応

回転速度を 9 段階に調整可能なため、さまざまなねじ締め条件に適合します。また、出力トルクおよび回転速度が異なる 6 つのシリーズ製品の品揃えにより、広範なニーズに対応できます。

3. 多彩な機能が作業全体の最適化に寄与

ねじ締めカウンタ機能やオートリバース機能など多彩な機能を搭載しています。なお、これらの機能をリモートコントローラで設定することによって、作業現場トータルの生産性を高めて、最適化に寄与します。

